

森林伐採には

届出・許可が必要です。

たとえ自分の山でも、森林を伐採するときは、届出や許可を受ける必要があります。伐採する前に必ずご確認ください。

源流の森づくりに 参加しませんか

中部日本の分水嶺^{ぶんすいれい}で、宮川、神通川の最上流部にある「源流の森」。一之宮地域では、その森を直接体験いただき、自然の素晴らしさ、そこから流れ始める水の大切さを再認識してもらおうと「第15回源流の森づくり」を開催します。

期日 6月28日(土)
時間 午前9時～午後3時30分

内容 午前／宮川源流の一滴を観察しよう 午後／①ツリークライミング・木工教室(6歳以上30人)②源流の森自然散策(50人)③間伐体験(20人)
※午前は全体企画、午後は①～③から一つを選択(定員)

場所 「遊々の森(愛称名・源流の森)」(一之宮町・宮国有林地内)

対象 どなたでも

市が支援・実施する 木使いの取組み

県産材は学校の机・椅子に利用されています

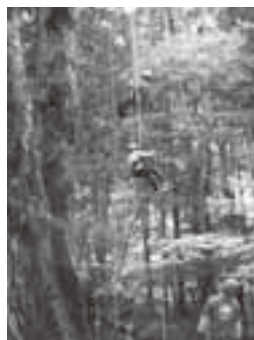
市内の小学校19、中学校12の計31校、約8,700人の児童・生徒が使う机や椅子は、県内で育った木材が使われています。



木材供給の体制づくりを支援

飛騨高山森林組合木材製品流通センター(新宮町)は、杉やヒノキの間伐材を製材・乾燥し住宅用建材として使ってもらえるよう建設されました。

地元工務店をはじめ、関東、中部方面にも出荷されています。



昨年の「源流の森づくり」の様子

申込
問合先
一之宮支所基盤産業課
FAX 53-2948
53-2211

参加費 小学生以下500円、大人1,000円
申込方法 住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、6月20日(金)までに、TEL、FAX、HP